



2025年2月6日

各位

会社名 燦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 播島 聡
(コード番号 9628 東証プライム)
問合せ先 取締役執行役員 横田 善行
経営企画部長
(TEL 06-6226-0038)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	24,300	3,820	3,830	2,450	120.04
今回修正予想(B)	31,400	3,840	3,830	2,330	114.03
増減額(B-A)	7,100	20	0	△120	—
増減率(%)	29.2%	0.5%	0.0%	△4.9%	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	22,437	3,789	3,800	2,363	114.38

2. 修正の理由

当社グループは、2024年9月付けで株式公開買付け(TOB)により(株)きずなホールディングスの連結子会社化を実施いたしました(みなし取得日:2024年8月31日)。(株)きずなホールディングスは、(株)家族葬のファミリーユ、(株)花駒、(株)備前屋をグループとして、家族葬に特化した葬儀会館を11道府県で164ホール(2024年12月末時点)を出店しております。

今回の連結子会社化により当社グループの事業展開エリアは、北海道から九州まで15都道府県に広がり、日本全国で安心と信頼のサービス提供が可能になりました。両社の葬儀取扱件数はおよそ年間30,000件、自社会館数は262会館(2024年12月末時点)となります。

連結業績予想につきましては、「2025年3月期第2四半期(中間期)決算短信」において(株)きずなホールディングスとの連結子会社化による影響を精査中であったことから「未定」としておりました。この度、連結子会社化による影響を織り込んだ業績について見通しが立ちましたので公表いたします。

本業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました燦ホールディングス(株)の1年間の連結業績見通し及び(株)きずなホールディングスの連結子会社化の影響等(2024年9月~2025年2月までの6か月間)を勘案し、業績予想値を設定しております。

期初予想に対し、営業収益は㈱きずなホールディングスの連結子会社化に伴う増収を見込んでおります。減益要因として、㈱きずなホールディングスの連結子会社化に伴う一過性の諸費用4億92百万円、および、㈱きずなホールディングスの連結子会社化に伴うのれん償却額3億76百万円を織り込んでおります。

これにより、通期の見通しにつきましては、営業収益は314億円（前期比39.9%増）、営業利益は38億40百万円（同1.3%増）、経常利益では23億30百万円（同0.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は23億30百万円（同1.4%減）を予想しております。

（注）上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上